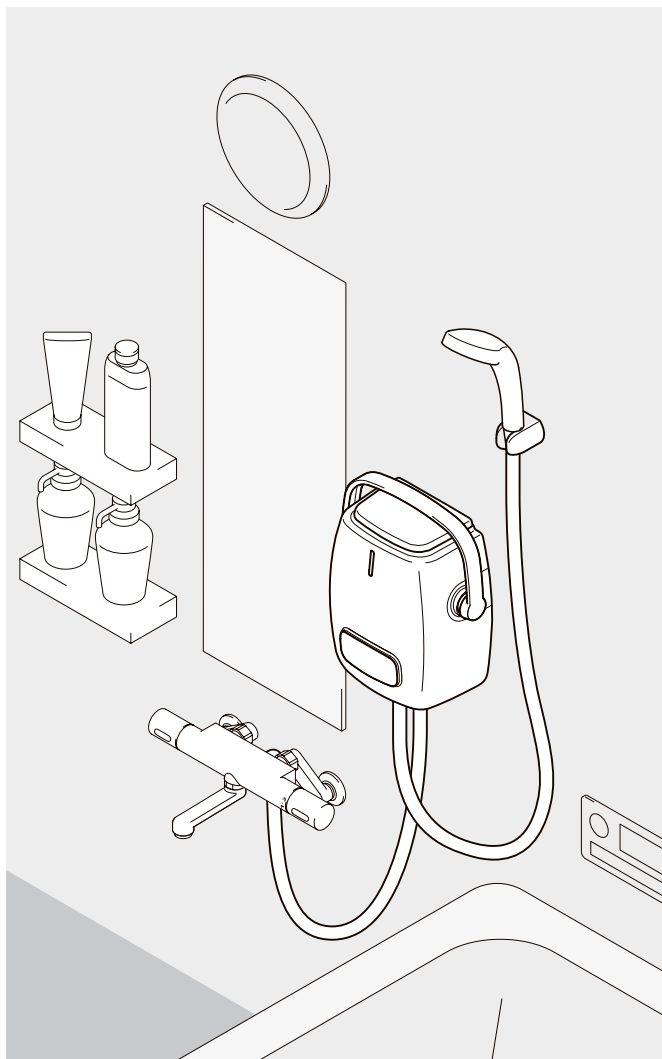


KINUAMI Care

品番：K03-1102



もくじ

はじめに	P.1
パッケージ内容物	P.2
安全上のご注意	P.3
ご使用にあたってのお願い	P.12
装置の設置	P.15
1. 専用電池パックを充電する	P.16
2. 設置場所を確認する	P.16
3. ホースを接続する	P.17
4. 装置本体の位置を仮決めする	P.19
5. 落下防止フックおよび装置本体を設置する	P.21
装置の使用	P.25
操作方法	P.25
専用ボディソープの補充	P.26
入浴中の操作	P.27
入浴後の確認	P.29
専用電池パックの充電	P.30
メンテナンス	P.32
修理を依頼する前に	P.33
アフターサービスについて	P.35
仕様	P.36

本装置の設置・ご使用をされる前に必ずこの施工説明書 取扱説明書をよく読み、正しく使用してください。

また本書は、いつでも取り出すことができる場所に保管してください。

※本製品は日本国内専用です。
海外での使用はできません。

保証書

裏表紙

●はじめに

製品の特徴

- 本製品は、身体を洗うための泡を生成する装置です。
- 水栓本体に装置本体を接続し、専用ボディソープを使用することで専用シャワーヘッドから泡が出てきます。
- 泡機能ON（泡モード）のときは泡のシャワーとして、泡機能OFF（シャワーモード）のときは通常のシャワーとして使用できます。

使用条件

本製品を使用するには、装置本体の設置場所が、下記の条件を満たしている必要があります。

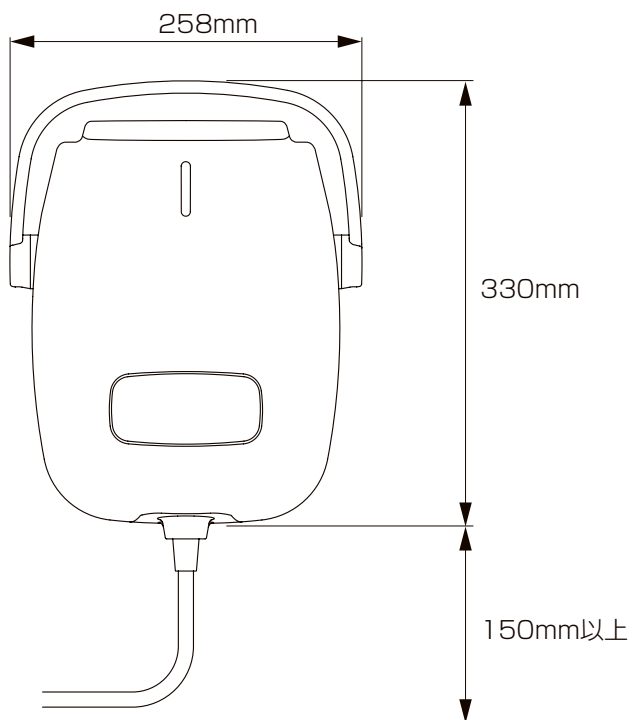
【装置本体設置条件】

- 下記の条件を満たしていない場合、泡が正常に生成されないおそれがあります。

締め切り時水圧	0.2MPa以上
水温	0~45℃ ※凍結しないこと
設置場所温度	5~60℃

※壁にマグネットが付くこと。タイル壁への取付けは別売のオプションパーツの購入が必要です。

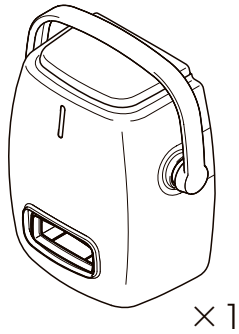
※一部のエコキュート（給湯機）との組み合わせでは、水圧が足りない場合がありますのでご注意ください。



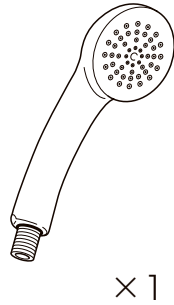
●パッケージ内容物

※欠損・紛失等の場合は、「アフターサービスについて」(P.35)をご覧ください、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

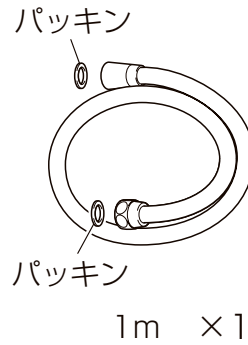
装置本体



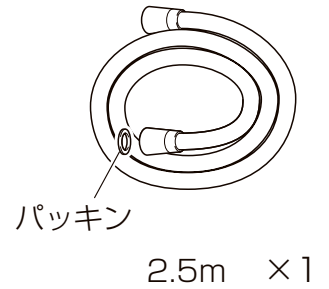
専用シャワーヘッド



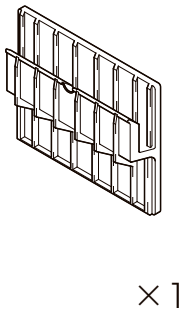
給水ホース (短)



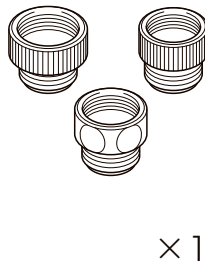
吐水ホース (長)



落下防止フック



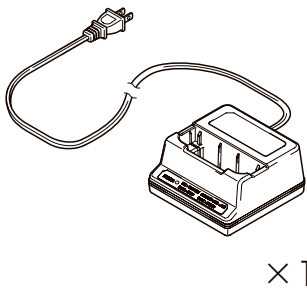
水栓口変換アダプター (3種類)



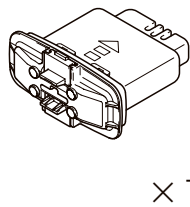
シャワーエルボ



充電器



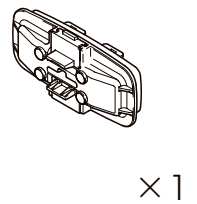
専用電池パック



電池フタ (本体に付いています)



ダミーカバー (本体に付いています)



ご自身で用意するもの




- 確認用マグネット
- モンキーレンチ
- マスキングテープ

施工説明書・
取扱説明書 (本書) ×1
アルコールシート ×1

●安全上のご注意



- ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

- 警告** 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」
- 注意** 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
-  「注意しなさい！」（上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）
-  この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。
禁止
-  この表示は、必ず実行していただく「強制」の記号です。
指示実行


警告

■ 装置の取扱いについて



 禁止	本装置の分解・改造・加工はしないでください。 ※重大事故や装置の故障の原因となります。
	本来の用途以外で使用しないでください。 ※重大事故や装置の破損の原因となります。
	乳幼児または認知症の方などの手に届く範囲で、専用ボディソープや関連部品の保管をしないでください。 ※誤飲防止のため。
	付属品や指定品（本取扱説明書記載のもの）以外のものは使用しないでください。 ※装置が破損し、重大事故を招くおそれがあります。
 指示実行	本装置に損傷や異常があった場合、すぐに使用を中止してください。 ※装置が破損し、重大事故を招くおそれがあります。

警告

■ 装置の設置について


 指示実行	装置本体は、必ず水栓近くの、作業や歩行の邪魔にならない壁面に設置してください。 ※衝突、落下防止のため。
	固定する面は汚れなどをきれいにふき取り、必ず乾燥した状態にしてください。 ※汚れがある場合や湿った状態で取り付けた場合、固定が不十分となり装置が落下するおそれがあります。
	落下防止フックに本体が確実に掛かっていることを確認してください。 ※使用中に本体が落下し重大事故を招くおそれがあります。

■ 装置の使用について



 禁止	小さいお子さまだけの使用は避けてください。 ※やけどや重大事故のおそれがあります。
	専用ボディソープは薄めて使用しないでください。 ※雑菌繁殖防止のため。
	本体の上に長時間水をかけ続けしないでください。 ※液剤タンク内への水侵入による、雑菌繁殖防止のため。
	装置の上に乗ったり、切替ハンドルにぶらさがったりしないでください。
	シャワー使用中に吐出ホースを折り曲げたり、止水ストッパー等で止水しないでください。
 指示実行	給湯機の温度設定は45℃以下にして使用してください。 ※高温の湯による、やけど防止のため。
	シャワーを身体にかける前に、必ず手で適温であることを確認してください。 ※高温の湯による、やけど防止のため。
	床に泡が残っている場合はお湯または水で洗い流してください。 ※転倒防止のため。
	専用ボディソープや泡が目に入った場合は、すぐに水で十分に洗い流してください。
	液剤タンクは必ずフタをして使用し、中に水や異物が混入しないようにしてください。 ※雑菌繁殖防止のため。
一度液剤タンクに入れた専用ボディソープは、できるだけ早く使い切ってください。 ※雑菌繁殖防止のため。	

警告



■ 専用電池パックの使用について

 禁止	<p>専用電池パックを使用し、リサイクル品や修理品などは絶対に使用しないでください。</p>
	<p>誤って水没させてしまった専用電池パックは、絶対に使用しないでください。 ※水没により、内部の保護装置に異常が発生している可能性があり、発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>専用電池パックを水などで濡らさないでください。 ※専用電池パック内部の保護装置が正常に働かず、発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>専用電池パックを火の中に投入したり、加熱したりしないでください。 ※絶縁物が溶けたり、ガス排出弁や安全機構が損傷したりするだけでなく、発熱、破裂、発火の原因にもなります。</p>
	<p>専用電池パックはKINUAMI Care本体および、専用充電器以外で使用しないでください。 ※その他の機器に使用されると、異常な電流が流れ、破損する可能性があり、発熱、破裂、発火の原因にもなります。</p>
	<p>専用電池パックの(+) (-)とを、針金などの金属で接続しないでください。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。 ※専用電池パックが、ショート状態になり、過大な電流が流れ、発熱、破裂、発火、あるいは、針金やネックレス、ヘアピンなどの金属が発熱する原因となります。</p>
	<p>専用電池パックに、強い衝撃をあたえたり、投げつけたりしないでください。 ※専用電池パックが、破損や変形、保護装置が損傷するなどして、発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>専用電池パックに、釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。 ※専用電池パックが、破損や変形、保護装置が損傷するなどして、発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>専用電池パックを、分解、改造しないでください。 ※内部には危険を防止するための、安全機構や保護装置が組み込まれています。これらを損なうと、発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>火気や暖房器具の近くなど、高温になる場所(60℃以上)で、専用電池パックを使用したり放置したりしないでください。 ※発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
<p>専用電池パックを、電子レンジや高圧器に入れしないでください。 ※急激な発熱や、密閉状態が壊れるなどして、発熱、破裂、発火の原因となります。</p>	
<p>専用電池パックの使用、充電、保管時に異臭、異常発熱、変色、変形、その他、今までと異なることに気づいたときは、使用しないでください。 ※そのまま使用すると、発熱、破裂、発火の原因となります。</p>	

⚠ 警告



 禁止	<p>破損した専用電池パックは使用しないでください。思わぬケガの原因となります。 ※破損部より異物が侵入すると、発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>専用電池パックが漏液したり、異臭がするときは、絶対に火気に近づけないでください。 ※漏液した電解液に引火し、破裂、発火の原因となります。</p>
 指示実行	<p>専用電池パックの取付けは、向きが決められているので、専用充電器やKINUAMI Care 本体に取り付ける際は、専用電池パックの向きをよく確認して取り付けてください。 ※無理に取り付けると、専用電池パックや専用充電器、KINUAMI Care本体が破損する原因となります。</p>
	<p>専用電池パックは、長時間使用しない場合でも、6ヶ月に一度は、専用充電器で充電してください。 ※長期間の放置は劣化につながり、漏液、発火の原因となります。</p>
	<p>専用電池パックは、乳幼児の手の届かないところへおいてください。 ※取扱いを誤ると、ケガや発熱、破裂、発火の原因となります。</p>

■ 専用電池パック充電時

 禁止	<p>誤って水没させてしまった専用電池パックは、絶対に充電しないでください。 ※発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>水などで濡れた専用電池パックを、充電しないでください。 ※内部の保護装置が正常に働かず、発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>専用電池パックを火気や暖房器具の近く、炎天下に駐車している車の中などで充電しないでください。 ※発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
 指示実行	<p>専用電池パックの充電は、専用充電器を使用してください。 ※専用充電器以外で、絶対に充電しないでください。発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>充電の際に、8時間を越えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。 ※電池パックが発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>0℃～40℃の温度で充電してください。この範囲以外で充電しないでください。 ※発熱、破損、発火の原因となります。</p>



警告

■ 充電器の使用について



 禁止	<p>この充電器は、専用電池パックK01-1202専用です。専用電池パックK01-1202以外は絶対に充電しないでください。 ※他の充電式電池や乾電池を充電すると発熱、爆発、液漏れすることがあるだけでなく、火災やケガの原因となります。</p>
	<p>充電器の改造、分解などを行わないでください。 ※火災・ケガ・感電の原因となります。</p>
	<p>充電器の分解など、お客さまによる修理は絶対に行わないでください。 ※火災・ケガ・感電の原因となります。修理が必要なときは、購入店までご連絡ください。</p>
	<p>充電器を浴室内では使用しないでください。 ※火災・感電の原因となります。</p>
	<p>充電器を濡れた手で触らないでください。 ※感電の原因となることがあります。</p>
	<p>電源コードが損傷した場合は使用しないでください。 ※火災・感電の原因となります。購入店までご連絡ください。</p>
	<p>この充電器は電源電圧AC100V以外で使用しないでください。また、発電機やトラベルコンバータなどの非正弦波電圧で使用しないでください。 ※火災・感電の原因となります。</p>
	<p>お手入れの際は、アルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。 ※火災・感電の原因となります。</p>
<p>端子や電源コード先端のACプラグ部に金属製のピンやほこり、ゴミを付着させないでください。 ※火災の原因となります。</p>	
 指示実行	<p>充電器から異音・異臭・煙などを生じた場合は、すぐにコンセントから取り外し、購入店にご連絡ください。 ※そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>
	<p>充電器に水が入ったり、濡れないように注意してください。内部に異物や水、その他液体などが入った場合はすぐにコンセントから取り外し、購入店にご連絡ください。 ※電池パックが発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
	<p>充電器を落とす、蹴飛ばすなど強い衝撃をあたえたり、またケースを破損した場合は、コンセントから取り外し、購入店までご連絡ください。 ※そのまま使用すると火災・感電の原因となります。</p>
	<p>お手入れの際は、コンセントから取り外してください。 ※感電の原因となることがあります。</p>
	<p>充電器を持ち運ぶときは充電器本体部を持ってください。電源コードに充電器本体をぶらさげて持ち運んだりしないでください。 ※火災・感電の原因となることがあります。</p>

注意

■ 装置の設置について


 禁止	<p>切替ハンドルを持って装置本体の持ち運びをしないでください。 ※破損や漏水のおそれがあります。</p>
 指示実行	<p>装置の固定は上下方向に注意し、できるだけ水平に取り付けてください。 ※泡が適切に生成されなかったり、液剤タンクから液剤が漏れ出たりするおそれがあります。</p>
	<p>固定時に本体と壁面で指を挟まないよう注意してください。 ※ケガ防止のため。</p>
	<p>ホースの取付けは回らなくなるまで確実にねじ込んでください。 ※ねじ込み不良の場合、通水時にホースが外れケガや装置の破損にいたるおそれがあります。</p>
	<p>ホースを取り付けるときは、ネジ部をまっすぐに挿入するようにしてください。 ※ネジ部が斜めになると、樹脂製のネジが潰れ、取付けができなくなるおそれがあります。</p> <p>給水ホースと吐水ホースの装置本体への接続はまちがいのないよう注意してください。 ※接続をまちがえると使用時にお湯が出なくなります。</p>

■ 装置の使用について



 禁止	<p>植込み型医療機器をご使用の場合はご注意ください。 ※本製品は製品裏面にマグネットを取り付けています。植込み型医療機器をお使いの方は、本製品のマグネットを植込み型医療機器へ近づけないでください。（医療機器の正常な動作を損なうおそれがあります。）植込み型医療機器の取扱説明書または担当医師に確認してください。</p>
	<p>専用ボディソープ以外を使用しないでください。 ※装置内部で固まり故障の原因となります。</p>
	<p>専用シャワーヘッドをシャワーフックに掛けたまま使用しないでください。 ※シャワーヘッド暴れによるケガや装置の破損防止のため。</p>
	<p>専用シャワーヘッドを浴槽、洗面器等に浸さないでください。 ※一度吐水された湯水等が装置内部や一次配管側に逆流するおそれがあります。</p> <p>ホースや本体を無理に引っ張ったり、本体の上に物を載せたり、本体を強い力で押し付けたりしないでください。 ※装置の落下による破損、ケガ防止のため。</p>
 指示実行	<p>使用する前に、ホースが確実に接続されていることを確認してください。 ※水漏れ防止のため。</p>
	<p>1分以上泡を出し続けしないでください。 ※泡モードONのときは通常のシャワー時と比べ、シャワーから出るお湯の量が少なくなります。このため、1分以上泡を出し続けるとお湯の使用量の低下から給湯機が止まり、冷たい水や泡が放射されるおそれがあります。</p>
	<p>身体に付いた泡は、確実に洗い流してください。 ※かゆみ・かぶれ・湿しん等の原因となるおそれがあります。</p> <p>凍結が予想される場合は、ご使用後にシャワーヘッドをよく振り、水を抜いてください。 ※シャワーヘッド内に水が残っていると、凍結破損で漏水し、家財等を濡らすおそれがあります。 ※凍結による破損は保証期間内でも有償修理となります。</p>

注意

■ メンテナンスについて



 禁止	<p>製品の表面を傷めるおそれのある以下のものは使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">・ クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤・ 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤・ 研磨粒子入スポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等・ シンナー、ベンジン等の溶剤 <p>※ヒビ割れや変色の原因となるため、まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。</p>
---	--

■ 使用の制限について

 禁止	<p>本製品は日本国内専用です。海外では使用できません。</p>
 指示実行	<p>医師からの治療を受けているときや身体に異常を感じているとき、および皮膚にケガやその他の疾患がある方は、ご使用前に医師の判断を仰いでください。</p> <p>以下の場合にはすぐに使用を中止し、専門医へご相談ください。</p> <ul style="list-style-type: none">・ 痛み、しびれなどの異常を感じた場合・ かゆみ、かぶれ、湿しんなどの異常を感じた場合



⚠ 注意

■ 専用電池パックの使用について

 禁止	<p>専用電池パックを直射日光の強いところや、炎天下に駐車している車の中など、高い温度になるところで使用したり、放置したりしないでください。 ※漏液の原因となります。</p>
	<p>専用電池パックの使用温度範囲は、-10°C~60°Cです。 この範囲以外では専用電池パックを使用しないでください。</p>
	<p>専用電池パックの保管温度範囲は、-20°C~40°Cです。 この範囲以外では専用電池パックを保管しないでください。</p>
	<p>専用電池パックには危険を防止するための保護装置が組み込まれています。 静電気が多く発生する場所で使用しないでください。 ※内部保護装置が壊れ、発熱、破裂、発火の原因となります。</p>
 指示実行	<p>専用電池パックが漏液して、液が目に入った場合には、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。</p>
	<p>専用電池パックが漏液して、液が皮膚や衣服に付着した場合には、直ちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。 ※皮膚がかぶれるなどの原因になります。</p>
	<p>購入後、初めてご使用の際に、専用電池パックにサビや異臭、発熱、その他異常を感じられた場合には、使用しないで買い上げの販売店へご相談ください。</p>
	<p>専用電池パックの機器への取付け方、取外し方については専用電池パックの取付け (P.24) と専用電池パックの充電 (P.30) のページをご確認のうえ、適切に取付け、取外しを行ってください。</p>
	<p>専用電池パックは、購入時点では十分に充電されていません。使用する前に必ず専用充電器で充電してください。</p>
	<p>専用電池パックを長時間使用しない場合は、機器から外して高温多湿を避けて保管してください。</p>
	<p>専用電池パックには寿命があります。機器の使用時間が短くなったときには、新しい専用電池パックとお取り換えください。また、ご購入後3年を目安とし、新しい専用電池パックとお取り換えください。</p>
	<p>ご使用済みの専用電池パックは、プラスマイナス端子がショートしないように、端子部分にテープなどを貼ってふさぐか、ポリ袋などに入れ、最寄りの充電式電池リサイクル協力店に持ち込んでください。</p>
<p>お子さまの手の届かないところで使用してください。 ※ケガの原因となることがあります。</p>	

注意

■ 充電器の使用について

 禁止	<p>この充電器を0℃未満もしくは40℃を超える温度環境下では使用しないでください。</p>
	<p>40℃を超える高温環境下、直射日光下、暖房器具の近く、湿気やほこりの多いところ、電波ノイズの強い場所、振動の激しい場所でのご使用、保管はしないでください。</p>
	<p>充電器をラジオやテレビなどの通信機器に近づけて使用しないでください。 ※通信機器のご使用において有害な障害を引き起こす可能性があります。</p>
	<p>この充電器は、安全に責任を負う人の監督や指示が必要な身体的、精神的に障害を抱えている方、知識や経験が不足している方（お子さまを含む）のご使用を考慮しておりません。</p>
 指示実行	<p>充電終了後は、コンセントから取り外してください。 ※火災の原因となることがあります。</p>
	<p>屋内の換気の良い場所で使用してください。充電する際に、充電器や電池を布などで覆わないでください。 ※火災・感電の原因となることがあります。</p>
	<p>充電器や電源コードは、熱、油、鋭利なものから遠ざけて使用してください。</p>
	<p>お子さまの手の届かないところで使用してください。 ※ケガの原因となることがあります。</p>

●ご使用にあたってのお願い

装置の故障を防ぐため、必ずご確認ください

■ 本体の取扱いについて

- 装置本体の穴や隙間に指や金属などの異物を入れないでください。

■ 設置環境について

- 必ず直射日光の当たらない、室内（5～60℃）に設置してください。
- 浴室換気乾燥暖房機の温風が直接当たらない箇所に設置してください。
- 給水には水道水および飲用可能な井戸水*を使用し、温泉水など異物を多く含む水は使用しないでください。
* 飲用可能な井戸水：水道法に定められた飲料水の水質基準に適合する水のこと
- 5℃未満の低温環境や60℃を超える高温環境、また、急激な温度変化のある場所に設置しないでください。
※低温および高温による製品の劣化、低温による配管内部の凍結による機器の損傷のおそれがあります。
- 締め切り時の水道圧が0.2MPa以上の混合水栓に設置してください。
※条件を満たさない場合、十分に発泡しないことがあります。
- 装置内には45℃以上のお湯を流さないでください。
※高温のお湯による製品の劣化・配管の損傷のおそれがあります。
- マグネットが壁面に付けられるユニットバスに設置してください。
タイル壁への取付けは別売のオプションパーツの購入が必要です。
※条件を満たさない場合、脱落のおそれがあります。

■ 専用ボディソープ・液剤タンクについて

- 専用ボディソープ以外は使用しないでください。
※泡が生成されないだけでなく、目詰まり等による性能の低下や故障のおそれがあります。

■ 清掃について

- 本体の清掃は柔らかい布でやさしくから拭きしてください。
シンナーなどの薬剤や洗剤、熱湯を使用すると、故障や破損および塗装剥がれの原因となるおそれがあります。詳しくはP.32をご覧ください。

■ メンテナンスについて

- 長期間泡機能を使用しない場合は液剤タンクを空にして、P.32に記載の方法に従って内部洗浄を行ってください。
※本体内部に残った専用ボディソープが固まり、目詰まり等による性能の低下や故障のおそれがあります。
※内部洗浄の際に、電池パック差込口に水が入らないように十分ご注意ください。

製品の設置前にご確認ください

2ハンドルシャワーバス水栓などで給水・給湯にストレーナーが入っていない製品をご使用の場合、配管内の異物が装置本体内に詰まり、故障の原因となります。
水栓本体のストレーナーの有無は、水栓の取扱説明書をご確認ください。

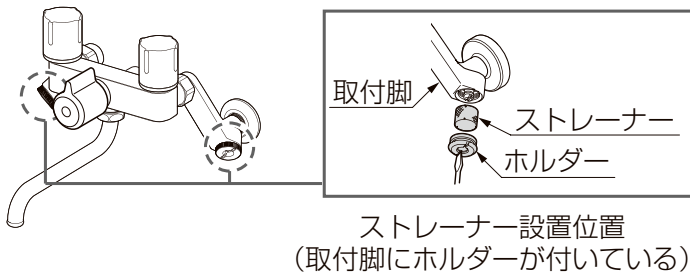
STEP1

■ 水栓本体のストレーナーの有無を確認

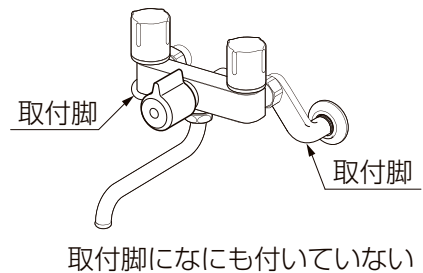
2ハンドルシャワーバス水栓に配管の中を流れる異物を除去するためのストレーナーが入っていることをご確認ください。

【参考】 2ハンドルシャワーバス水栓

ストレーナーが入っている場合



ストレーナーが入っていない場合



STEP2

ストレーナーが入っている場合

問題はありません。施工説明書に従ってKINUAMI Careを設置してください。

ストレーナーが入っていない場合

- ①市販のストレーナー付パッキン（LIXIL社製：品番 26-1108）とパッキン（LIXIL社製：品番 50-944）をご購入ください。
- ②給水ホースの装置側接続ナット内に、奥から順にパッキン（購入品）、ストレーナー付パッキン（購入品）、パッキン（同梱品）を装着します。
- ③給水ホースを装置本体の接続口に取り付けます。

⚠ 注意

ホースの取り付けは回らなくなるまで確実にねじ込んでください。

※ねじ込み不良の場合、通水時にホースが外れケガや装置の破損にいたるおそれがあります。



指示実行

ホースを取り付けるときは、ネジ部をまっすぐに挿入するようにしてください。

※ネジ部が斜めになると、樹脂製のネジが潰れ、取り付けができなくなるおそれがあります。



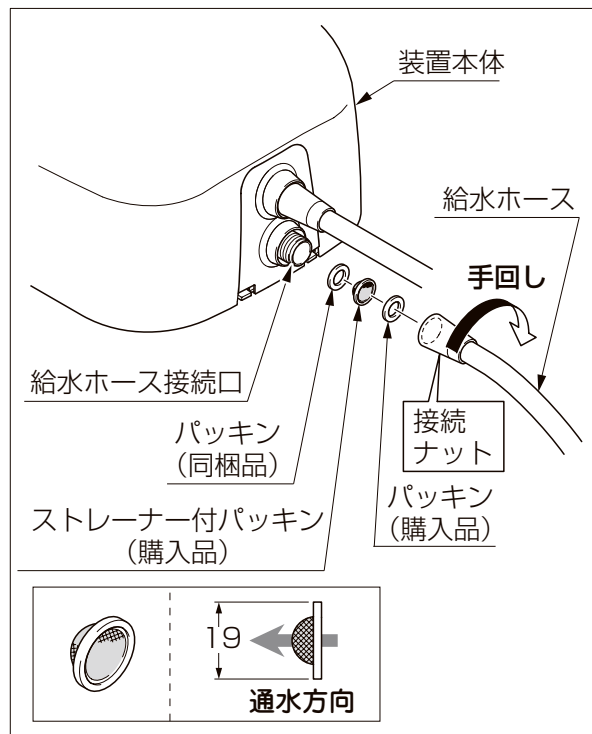
指示実行

給水ホースと吐水ホースの装置本体への接続は間違いの無いよう注意してください。

※接続を間違えると使用時にお泡が出なくなります。

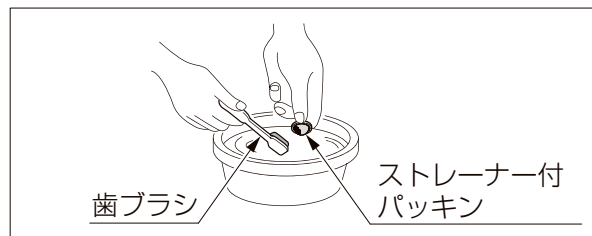


指示実行



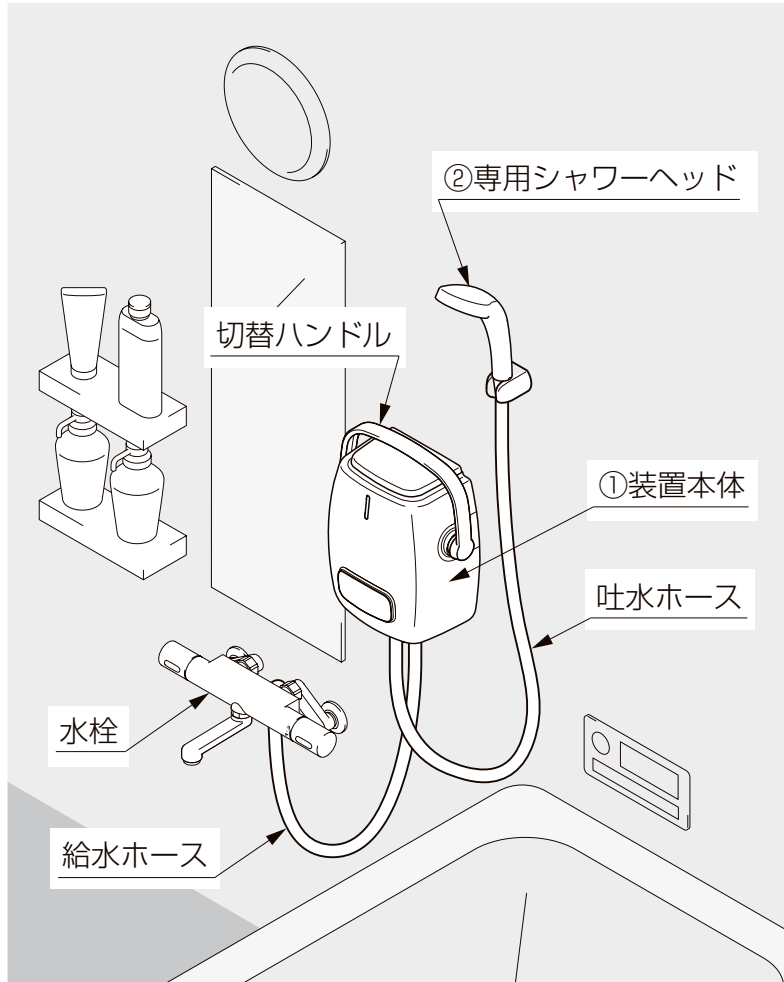
■ ストレーナー付パッキンの掃除

シャワーの流量が少なくなった場合は、ストレーナー付パッキンのゴミ詰まりが考えられます。ときどき掃除を行ってください。

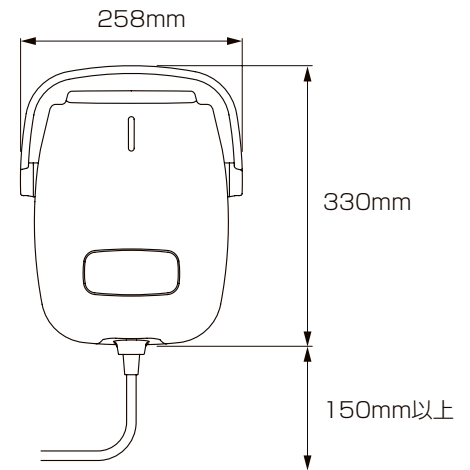


設置の概要

水栓に接続されている既存のシャワーを外して、水栓と ①装置本体 を給水ホースで接続します。
①装置本体 に吐水ホース、 ②専用シャワーヘッドを接続します。



●装置の設置には、以下寸法が納まる空間が必要となります



⚠ 注意

切替ハンドルを持って装置本体の持ち運びをしないでください。
※破損や漏水のおそれがあります。



設置のながれ

装置の設置は以下の手順で行います。次ページからの詳細を見て設置を進めてください。
※タイル壁への取付けについては、別売のオプションパーツの説明書をご確認ください。

1：専用電池パックを充電する

P.16

2：設置場所を確認する

P.16

3：ホースを接続する

P.17

4：装置本体の位置を仮決めする

P.19

5：落下防止フックおよび装置本体を設置する

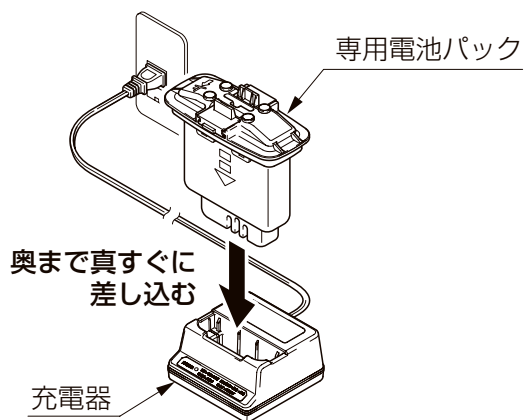
P.21

1：専用電池パックを充電する

専用電池パックを充電器に差し込みあらかじめ充電しておきます。

【充電器の表示ランプについて】

充電器表示ランプ	電池の状態
消灯	電池パック未装着
点滅	充電中
点灯	充電完了
早点滅	エラー検出



2：設置場所を確認する

■ 設置を開始する前に、設置場所の確認を行います。

用意するもの

・ マグネット（ご自身で用意してください）

1. 壁に磁石が付くこと

装置本体はマグネットで固定するため、設置前に浴室内の壁にマグネットが付くことをA4の紙一枚分くらいの範囲で確認をしてください。



2. 壁に両面テープが付くこと

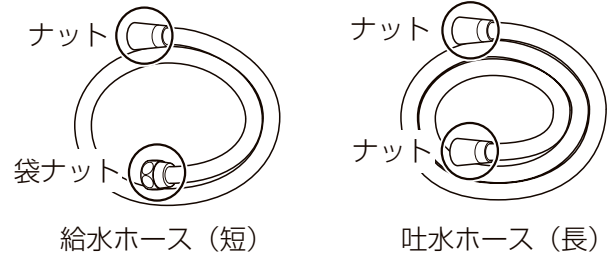
極端に凹凸の大きな壁面では両面テープの接着力が十分に得られません。

3：ホースを接続する

用意するもの

- ・給水ホース（短）・水栓口変換アダプター
 - ・吐水ホース（長）・専用シャワーヘッド
 - ・モンキーレンチ等の工具（ご自身で用意してください）
- ※開き幅が30mmまで対応できるもの

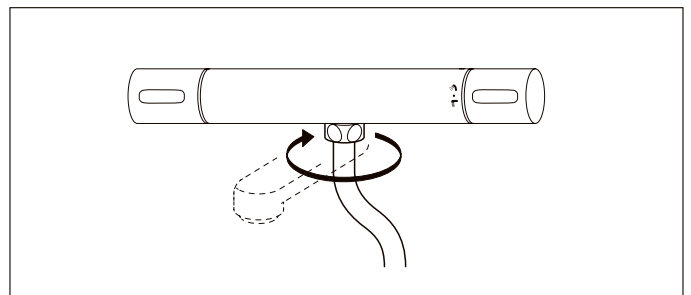
ホース接続金具の名称



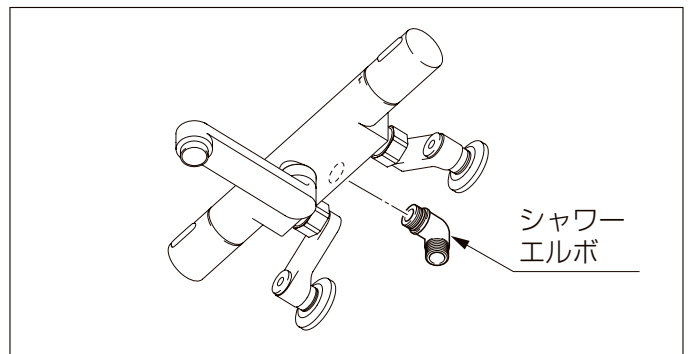
■ 給水ホースの接続

1. 水栓が閉じていることを確認し既存のシャワーホースを外す。

- ※ホースを外す際、水が漏れてくる場合があります。
- ※必要に応じてモンキーレンチ等の工具を使用してください。

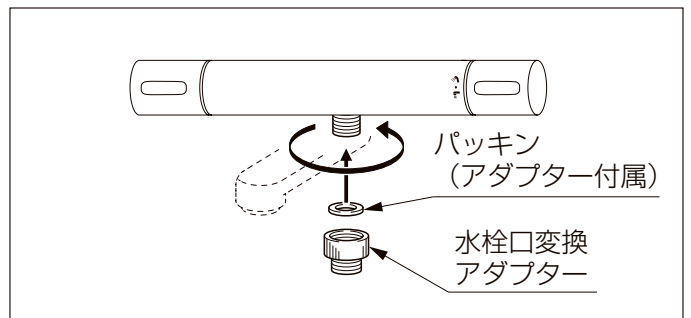


- ※LIXIL製の一部水栓（手元スイッチ付など）の場合は、水栓本体に付いているバルブを外し、付属のシャワーエルボに付け替えてください。



2. シャワーホースを外した箇所に水栓口変換アダプターをつなぐ。

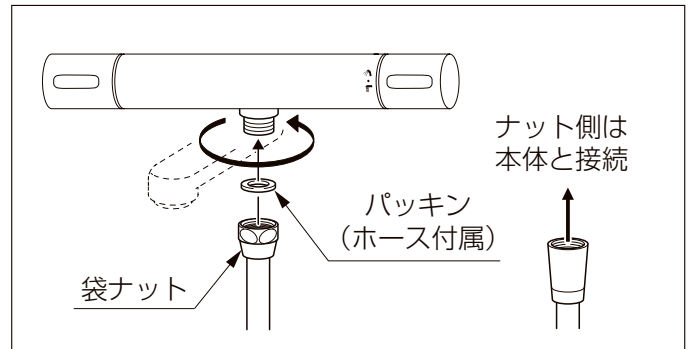
- ご使用の水栓をお確かめのうえ以下の表に従って選択してください。
- ※水栓によっては不要となる場合があります。



水栓口変換アダプター対応表				
水栓メーカー	LIXIL(INAX) 三栄水栓 カクダイ・MYM	TOTO (太ホース) アダプターA	TOTO (細ホース) アダプターB	KVK アダプターC
アダプター	不要			

3. 給水ホースをつなぐ。

給水ホースの袋ナット側を確実にねじ込んでください。



⚠ 注意

ホースの取付けは回らなくなるまで確実にねじ込んでください。

※ねじ込み不良の場合、通水時にホースが外れケガや装置の破損にいたるおそれがあります。



指示実行

ホースを取り付けるときは、ネジ部をまっすぐに挿入するようにしてください。

※ネジ部が斜めになると、樹脂製のネジが潰れ、取付けができなくなるおそれがあります。

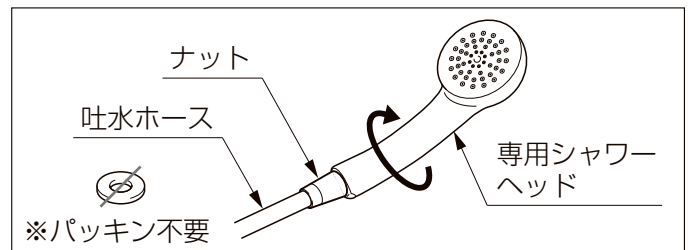


指示実行

■ 吐水ホースの接続

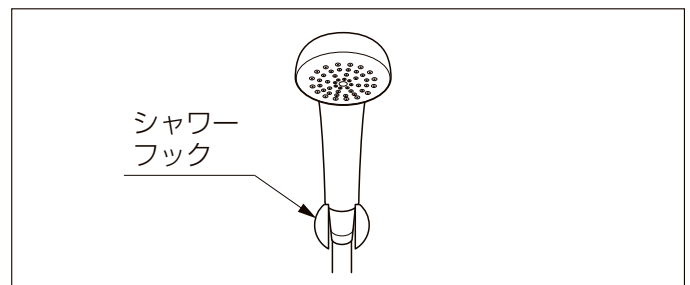
1. 専用シャワーヘッドと吐水ホースをつなぐ。

※専用シャワーヘッド以外を使用すると正常な泡が生成できなくなります。

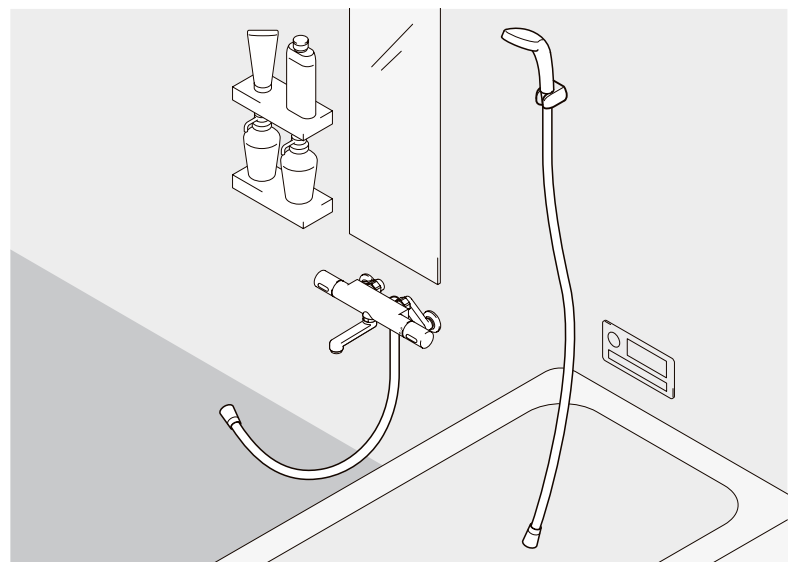


2. 専用シャワーヘッドをシャワーフックに掛けておく。

次の手順で必要となります。



- ここまでの作業で浴室内は右の図のようになっています。



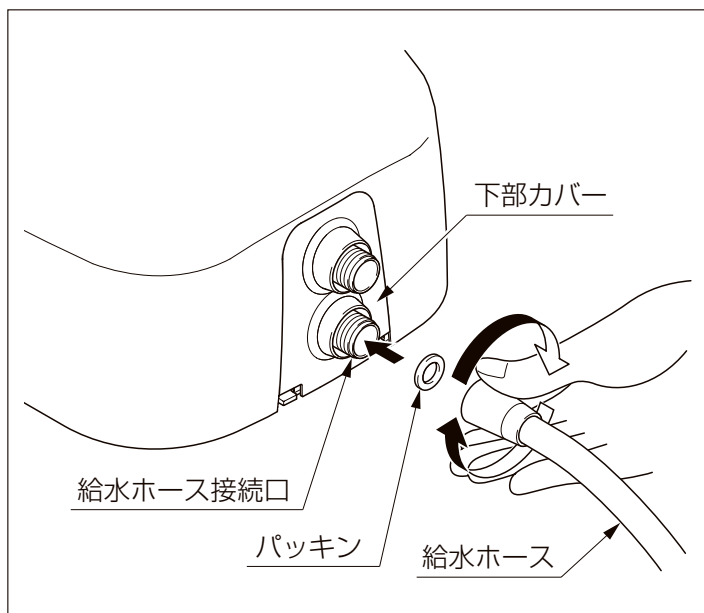
4：装置本体の位置を仮決める

用意するもの

・装置本体

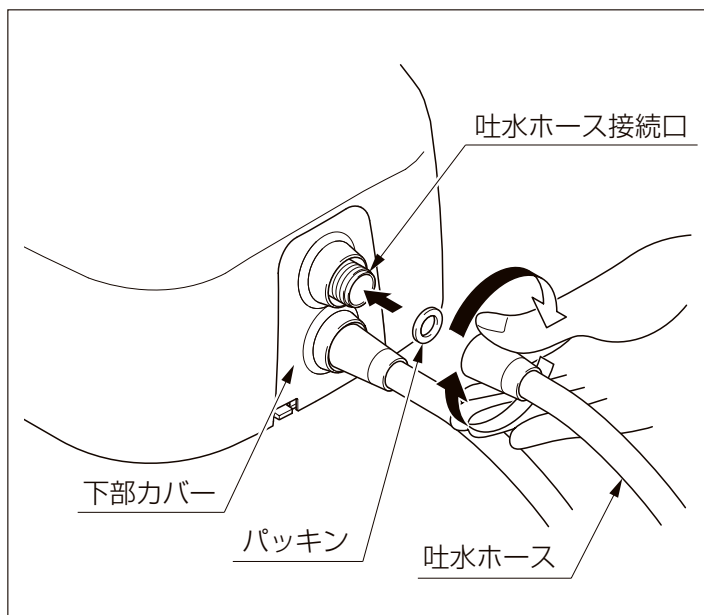
1. 給水ホース（水栓からのびているホース）をつなぐ。

装置本体背面側の給水ホース接続口に給水ホースをしっかりと手回しでねじ込みます。



2. 吐水ホース（専用シャワーヘッドからのびているホース）をつなぐ。

装置本体背面側の吐水ホース接続口に吐水ホースをしっかりと手回しでねじ込みます。



⚠ 注意

ホースの取付けは回らなくなるまで確実にねじ込んでください。

※ねじ込み不良の場合、通水時にホースが外れケガや装置の破損にいたるおそれがあります。



指示実行

ホースを取り付けるときは、ネジ部をまっすぐに挿入するようにしてください。

※ネジ部が斜めになると、樹脂製のネジが潰れ、取付けができなくなるおそれがあります。



指示実行

給水ホースと吐水ホースの装置本体への接続はまちがいのないよう注意してください。

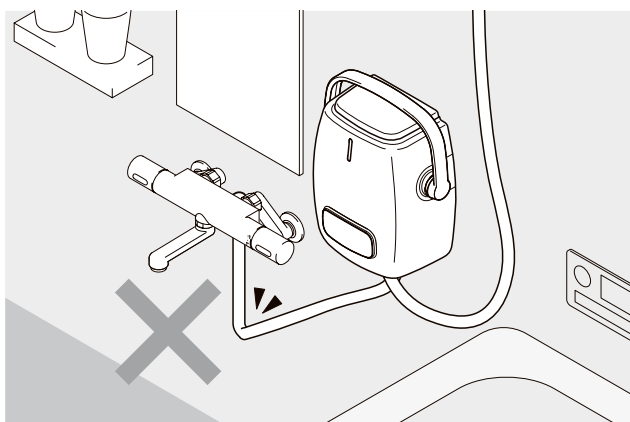
※接続をまちがえると使用時にお湯が出なくなります。



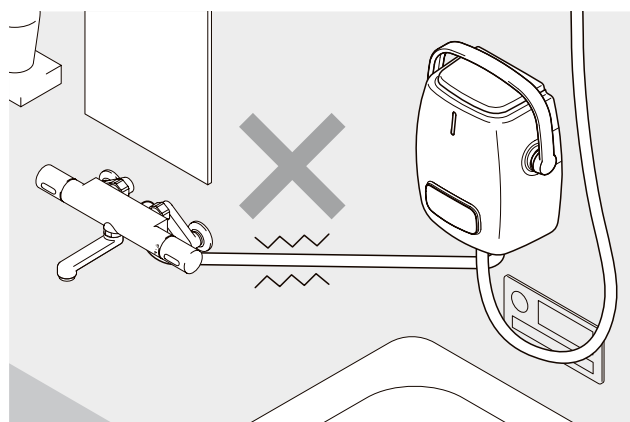
指示実行

3. 装置本体の取付位置を決める。

マグネットを使って装置本体をご自身の使用する位置に仮付けします。
このとき、ホースに折れや干渉がなく、ゆとりがあるかを確認してください。



ホースが折れている



ホースが突っ張っている

⚠ 警告	
装置本体は、必ず水栓近くの、作業や歩行の邪魔にならない壁面に設置してください。 ※衝突、落下防止のため。	! 指示実行
⚠ 注意	
固定時に本体と壁面で指を挟まないよう注意してください。 ※ケガ防止のため。	! 指示実行
切替ハンドルを持って装置本体の持ち運びをしないでください。 ※破損や漏水のおそれがあります。	⊘ 禁止

- ここまでの作業で浴室内は右の図のようになっています。



5：落下防止フックおよび装置本体を設置する

落下防止フックは、装置本体に想定外の荷重が加わることにより、装置本体が取付壁面から落下するのを防ぐためのものです。

お年寄りなどが装置本体に寄りかかったり、小さなお子さまなどがぶらさがったりすると装置本体が脱落するおそれがあるため、必ず落下防止フックを取り付けてください。

※落下防止フックは両面テープ固定のため、一度取り付けると、取外しができませんので注意してください。

■ 落下防止フックの貼り付け

用意するもの

- ・アルコールシート
- ・落下防止フック
- ・マスキングテープ（ご自身で用意してください）

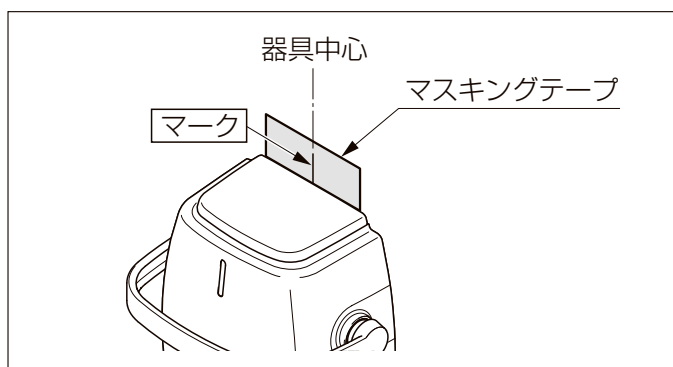
1. 落下防止フックの貼付位置を決める。

①浴室内の温度を15℃以上にする。

浴室内の温度を上げることができない場合は、以下手順④のアルコールシートで壁面をふいた後、落下防止フックと取付壁面にドライヤーを当てて温度を上げてください。

②位置決めして仮付けしてある、装置本体の上端位置の壁面に、マスキングテープを貼り付けます。

③マスキングテープに装置本体の中心位置をマークしておきます。

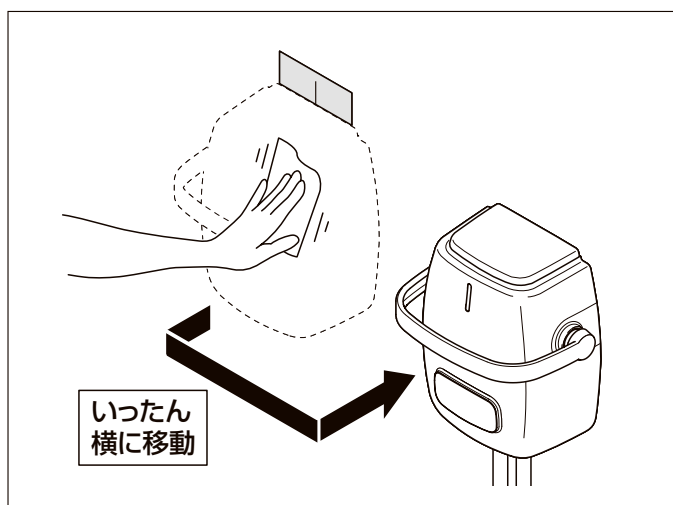


④いったん装置本体を横に移動させ、落下防止フックを貼り付ける壁面を、アルコールシートでふいた後、確実に乾燥させます。

注意

装置本体を横に移動させるときに、必ず壁面から引き離して移動させてください。

※壁面に付いたまま引きずると傷が付くおそれがあります。



⚠ 警告

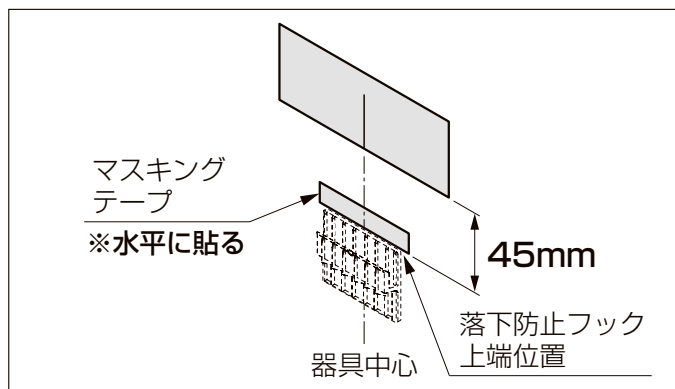
固定する面は汚れなどをきれいにふき、必ず乾燥した状態にしてください。

※汚れがある場合や湿った状態で取り付けた場合、固定が不十分となり装置が落下するおそれがあります。



指示実行

- ⑤落下防止フックの貼付け面の先端位置（右図位置）壁面にマスキングテープを**水平**に貼り付けます。

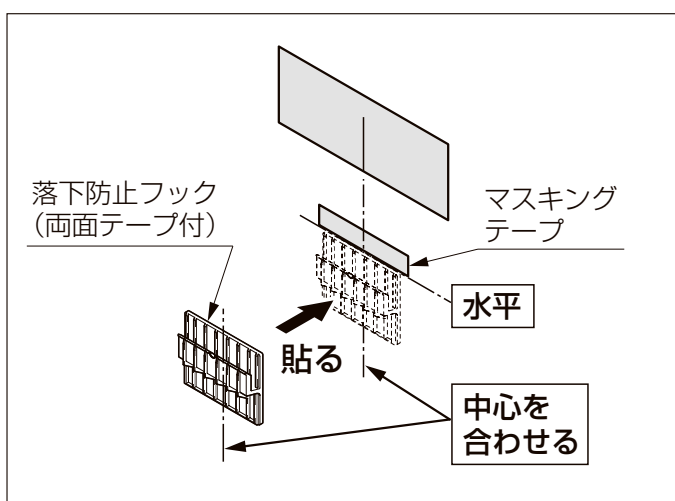


2. 落下防止フックを壁面に貼り付ける。

- マスキングテープの位置に合わせて、落下防止フックを壁面に貼り付けます。
 ※装置本体と中心位置を合わせ、水平に貼り付けてください。
 ※貼付けの際は落下防止フックを30秒以上壁面に強く押し付けて、確実に両面テープを接着させてください。

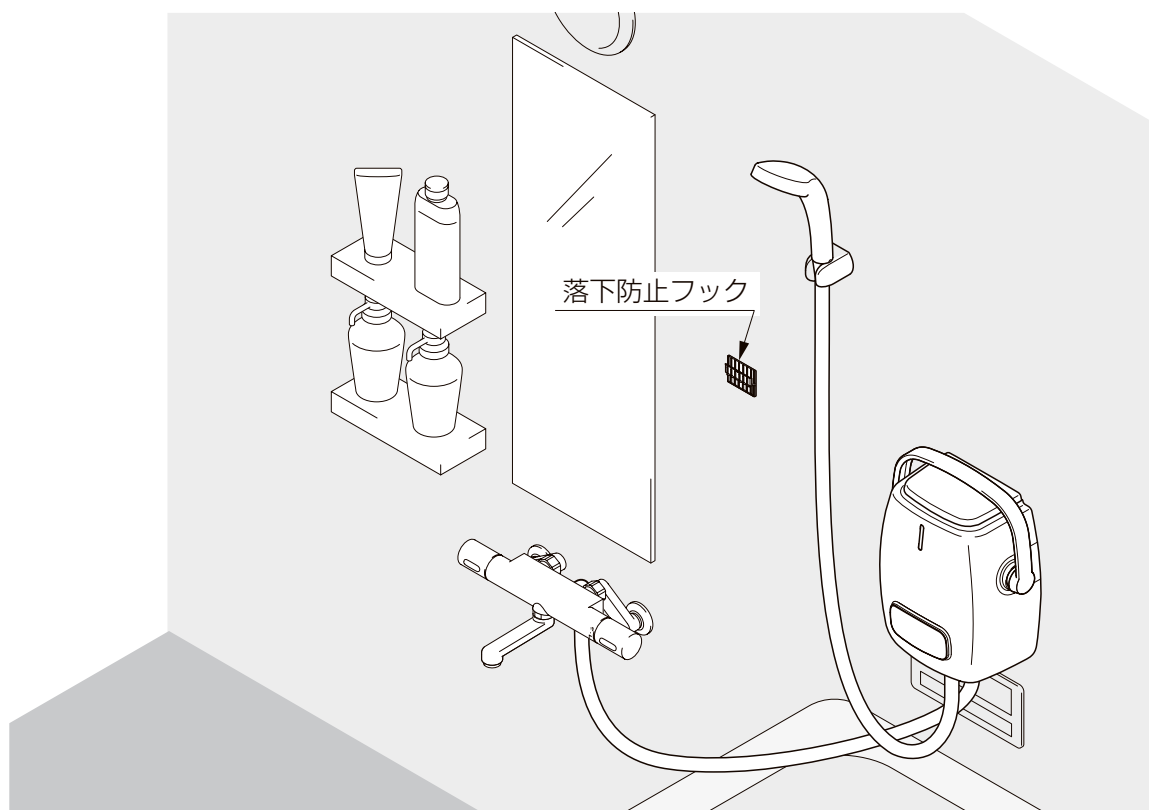
注意

両面テープは一度貼り付けると、剥がすことはできません。



3. 落下防止フック貼付後、各マスキングテープを取り除く。

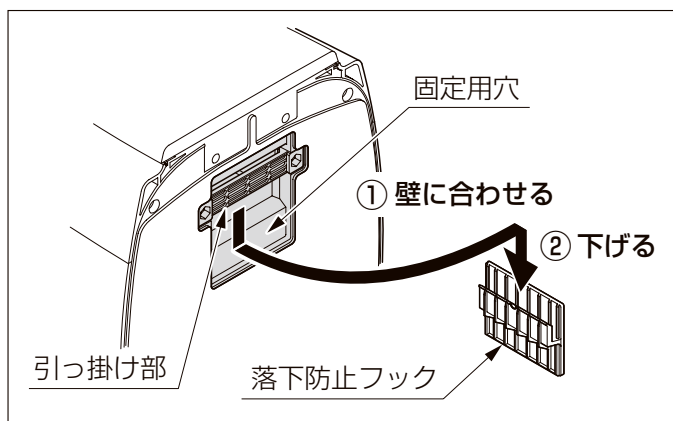
- ここまでの作業で浴室内は下の図のようになっています。



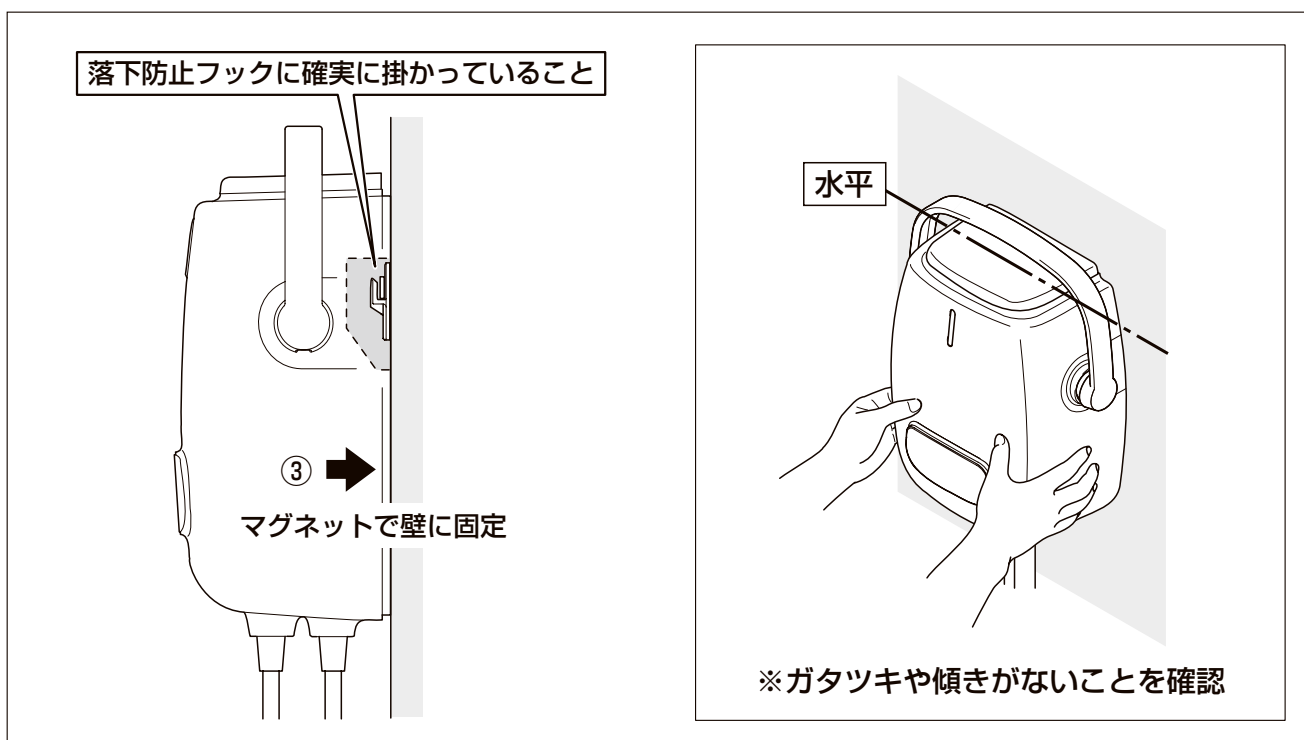
■ 装置本体の取付け

落下防止フックに装置本体を引っ掛け、壁面にマグネットで固定する

- ①装置本体背面の固定用穴に落下防止フックを入れ込むようにして壁面に合わせます。
- ②本体を下げます。
※装置本体の引っ掛け部を、確実に落下防止フックに掛けます。



- ③装置本体の水平を確認しながら、本体背面のマグネットで壁面に固定します。



⚠ 警告

落下防止フックに装置本体が確実に掛かっていることを確認してください。
※使用中に本体が落下し重大事故を招くおそれがあります。



指示実行

⚠ 注意

固定時に本体と壁面で指を挟まないよう注意してください。
※ケガ防止のため



指示実行

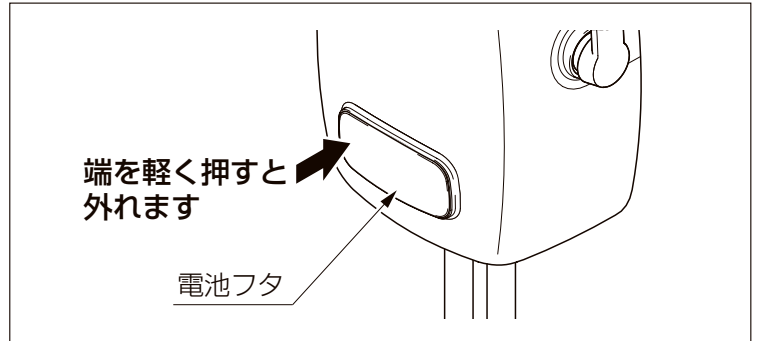
切替ハンドルを持って装置本体の持ち運びをしないでください。
※破損や漏水のおそれがあります。



禁止

■ 専用電池パックの取付け

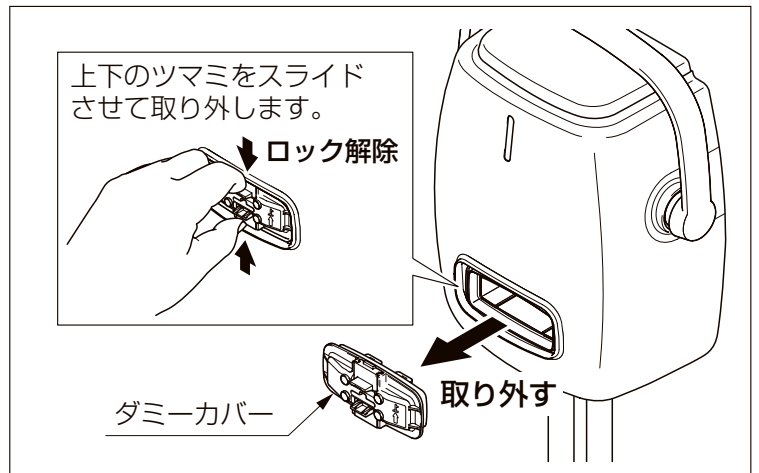
1. 装置本体前面の電池フタを取り外す。



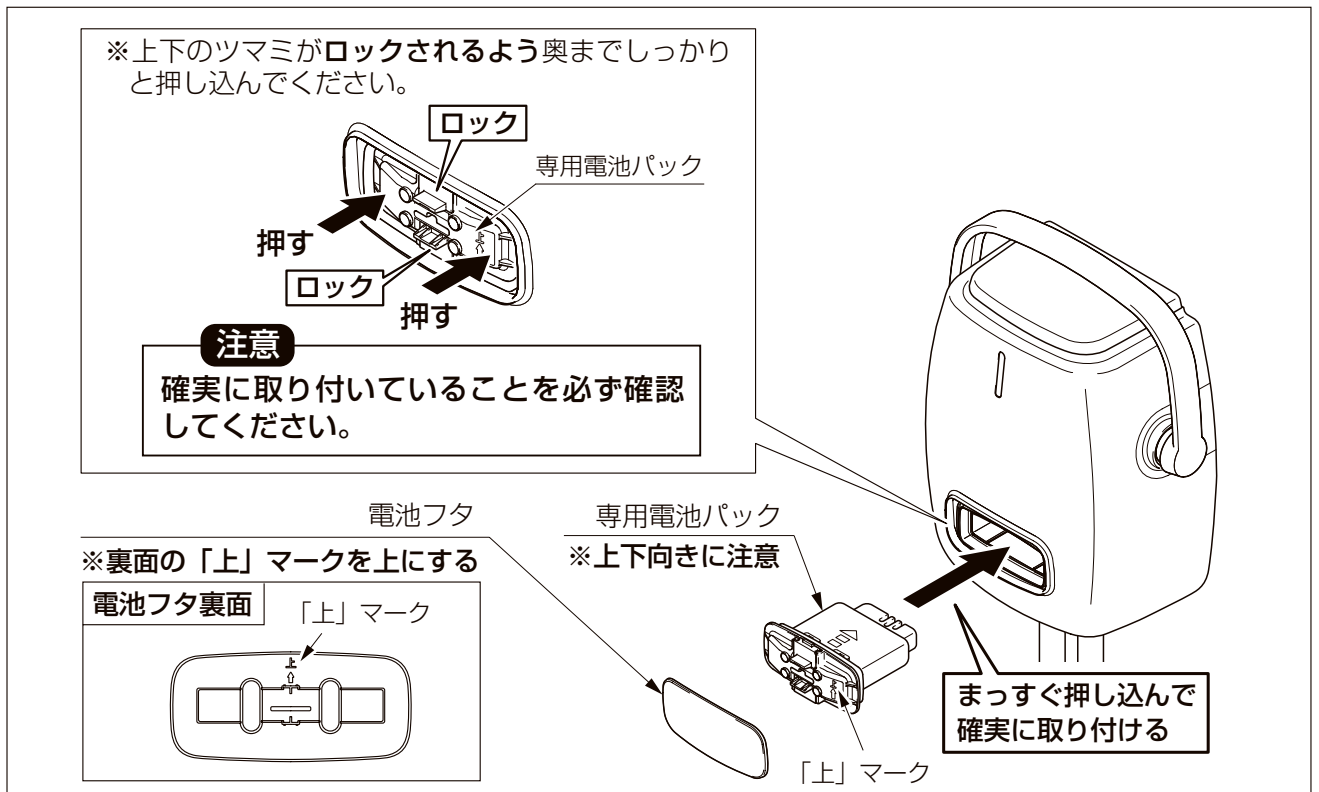
2. 装置本体前面のダミーカバーを取り外す。

注意

ダミーカバーは専用電池パック充電時に使用するため、紛失しないように保管してください。



3. 専用電池パックを装置本体に取り付ける。
4. 電池フタを取り付ける。(マグネット式)



以上で装置の設置は完了です。

●装置の使用

使用の概要

本装置は、泡のシャワーを生成し、身体洗いなどにお使いいただくものです。
泡のシャワーを使用した後は、通常のシャワーモードにして、泡を洗い流してください。

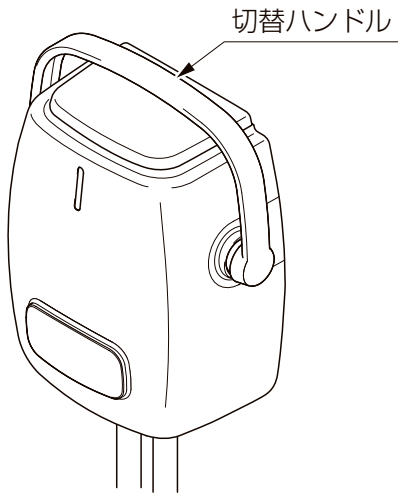
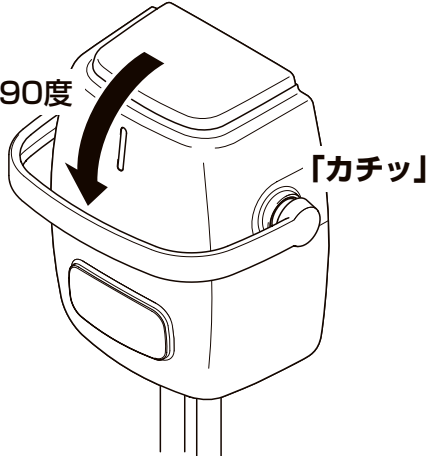
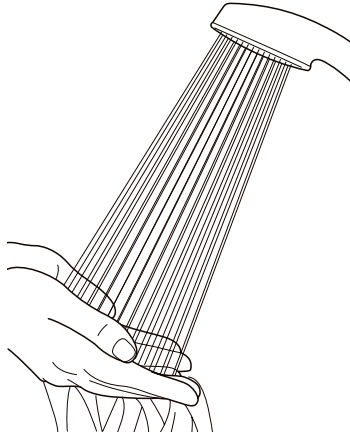
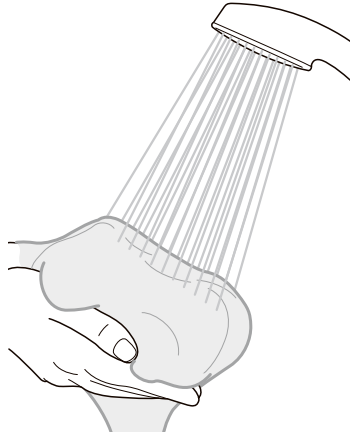
⚠ 注意

装置本体を壁面から取り外す場合など、切替ハンドルを持って壁面から浮かしたり、持ち運んだりしないでください。
※破損や漏水のおそれがあります。



禁止

操作方法

	シャワーモード	泡モード
切替ハンドル	<p>縦向き（垂直）</p> 	<p>横向き（水平）</p> 
シャワーの状態	<p>通常のシャワー</p> 	<p>泡のシャワー</p> 

※泡モードを使用するとき以外は、シャワーモードで使用してください。

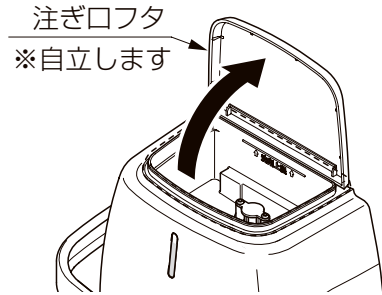
※切替ハンドルを途中で止めた状態で使用しないでください。

専用ボディソープの補充

ご使用の前に専用ボディソープを液剤タンクに補充してください。
必ず、専用ボディソープを使用してください。

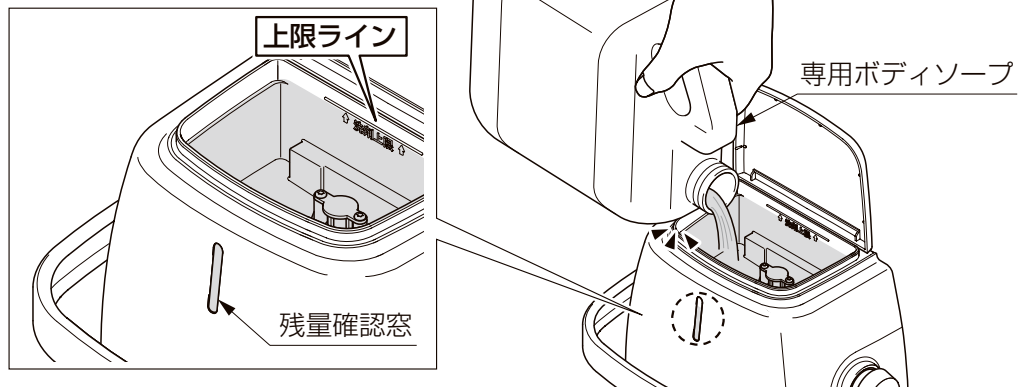
1. 装置本体上部の注ぎ口フタを開く。

フタを上を開いてください。
※フタは開いた状態で立てておくことができます。



2. 専用ボディソープを注ぎ入れる。

注ぎ口に専用ボディソープを注ぎ入れます。
※周囲にこぼれたり、あふれたりしないように、専用ボディソープの肩を装置本体にあてて、ゆっくり注いでください。
※専用ボディソープは、洗剤上限のラインを越えないようにしてください。
※こぼれたり、あふれたりしてしまった場合は、ティッシュや綿棒等できれいにふき取ってください。



⚠ 警告

専用ボディソープは薄めて使用しないでください。
※雑菌繁殖防止のため。



⚠ 注意

専用ボディソープ以外を使用しないでください。
※市販品のボディソープなどを使用すると、KINUAMI Care内部で固着し故障します。
※専用ボディソープ以外を使用して故障した場合、保証対象外となります。



専用ボディソープ



市販品
(使用できません)



3. 装置本体上部の注ぎ口フタを閉じる。

※装置の構造上、フタを閉じても密閉されません。
専用ボディソープが入ったまま本体を壁から外したり、寝かせたりしないでください。

⚠ 警告

装置本体上部のフタは必ず閉じて使用し、中に水や異物が混入しないようにしてください。
※雑菌繁殖防止のため。



指示実行

入浴中の操作

本装置は、泡を生成し、身体洗いなどにお使いいただくものです。

1. シャワーから40℃前後のお湯が出ていることを確認する。

お湯の温度は、普通のシャワーと同じように調整してください。

⚠ 警告

シャワーを身体にかける前に、必ず手で適温であることを確認してください。
※高温の湯による、やけど防止のため。

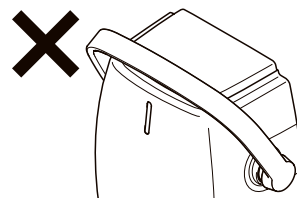
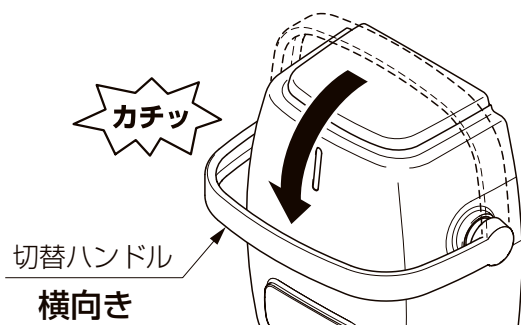


指示実行

2. 装置本体の切替ハンドルを横向きにし、泡モードにする。

①切替ハンドルを水平方向に90°回し、横向きにする、泡モードになります。

※切替ハンドルに過剰な力は加えないでください。

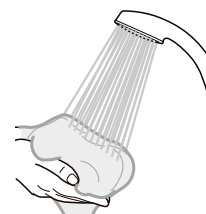


※切替ハンドルの回転が中途半端の場合、うまく泡が生成されないため、「カチッ」とクリック音がするまで、確実に回してください。

②切替後、泡がシャワー状に放射される状態になるまで、5～10秒ほど待ってからお使いください。

※初めて泡を出すとき、またタンクが空になってから再補充をした後は、泡が出るまでに時間がかかります。

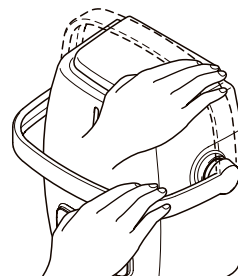
※同時に多数の水を使用している場合、水圧が足りず泡が出ない場合があります。他の水栓を締めてから泡機能を使用してください。



⚠ 注意

ハンドルは握らず、端を持って操作してください。

※指がソープの注ぎ口フタに干渉し、フタがずれるおそれがあります。



指示実行

1分以上泡を出し続けしないでください。

※泡モード ON のときは通常のシャワー時と比べ、シャワーから出るお湯の量が少なくなります。このため、1分以上泡を出し続けるとお湯の使用量の低下から給湯機が止まり、冷たい水や泡が放射されるおそれがあります。



禁止

3. 泡で身体を覆ったら、お湯（泡）を止めてなで洗います。

- ①30秒を目安に全身を包み込むように泡を身体にかけてください。
- ②お湯（泡）を止めて、なで洗いをしてください。

⚠ 警告

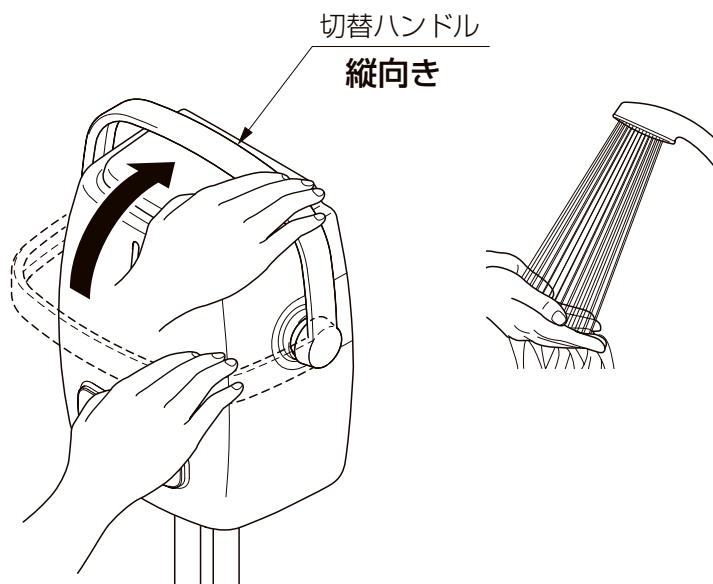
泡が目に入った場合はすぐに水で十分に洗い流してください。



指示実行

4. シャワーモードに切り替えて泡を洗い流す。

切替ハンドルを上方向に90° 縦向き（垂直）に回してください。（シャワーモード）



⚠ 注意

身体に付いた泡は、確実に洗い流してください。
※かゆみ・かぶれ・湿しん等の原因となるおそれがあります。



指示実行

タンク蓋に、シャワーを掛け続けしないでください。
※タンク内に水が入り込み泡が正常に生成されなくなります。



禁止

入浴後の確認

液剤タンク内の専用ボディソープが不足した場合は補充する。

液剤タンク注入口から専用ボディソープをタンクに注入してください。（P.26参照）

警告

一度液剤タンクに入れた専用ボディソープは、できるだけ早く使い切ってください。
※雑菌繁殖防止のため。



指示実行

注意

凍結が予想される場合は、ご使用後に専用シャワーヘッドをよく振り、水を抜いてください。

※専用シャワーヘッド内に水が残っていると、凍結破損で漏水し、家財等を濡らすおそれがあります。

※凍結による破損は保証期間内でも有償修理となります。



指示実行

お願い

長期間泡機能を使用しない場合は液剤タンクを空にして、P.32に記載の方法に従って内部洗浄を行ってください。

※本体内部に残った専用ボディソープが固まり、目詰まり等による性能の低下や故障のおそれがあります。

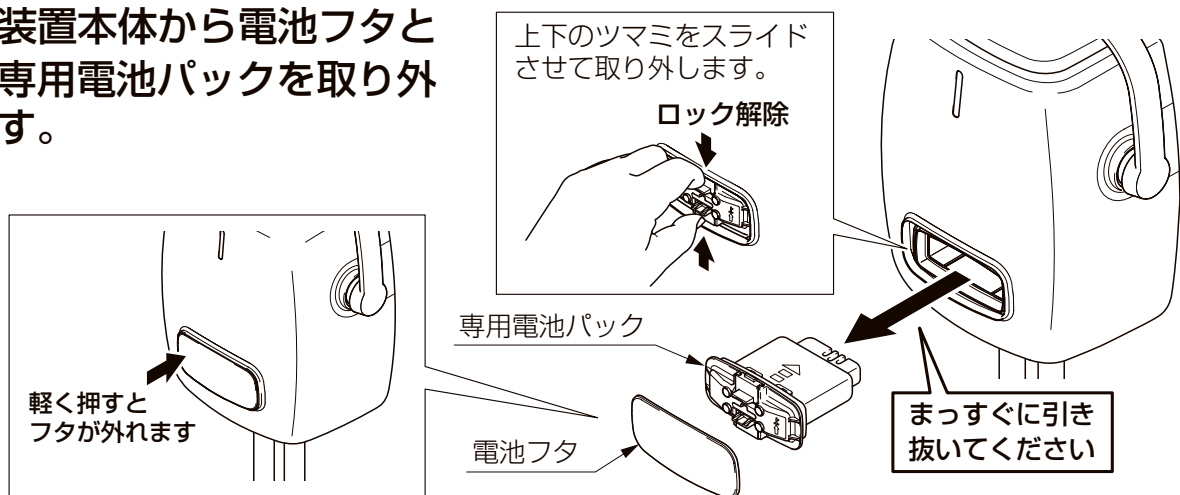
専用電池パックの充電

泡モード時に泡の出が悪かったり、少量の水しか出ないような場合、専用電池パックの充電切れが考えられます。専用電池パックを充電してください。

注意

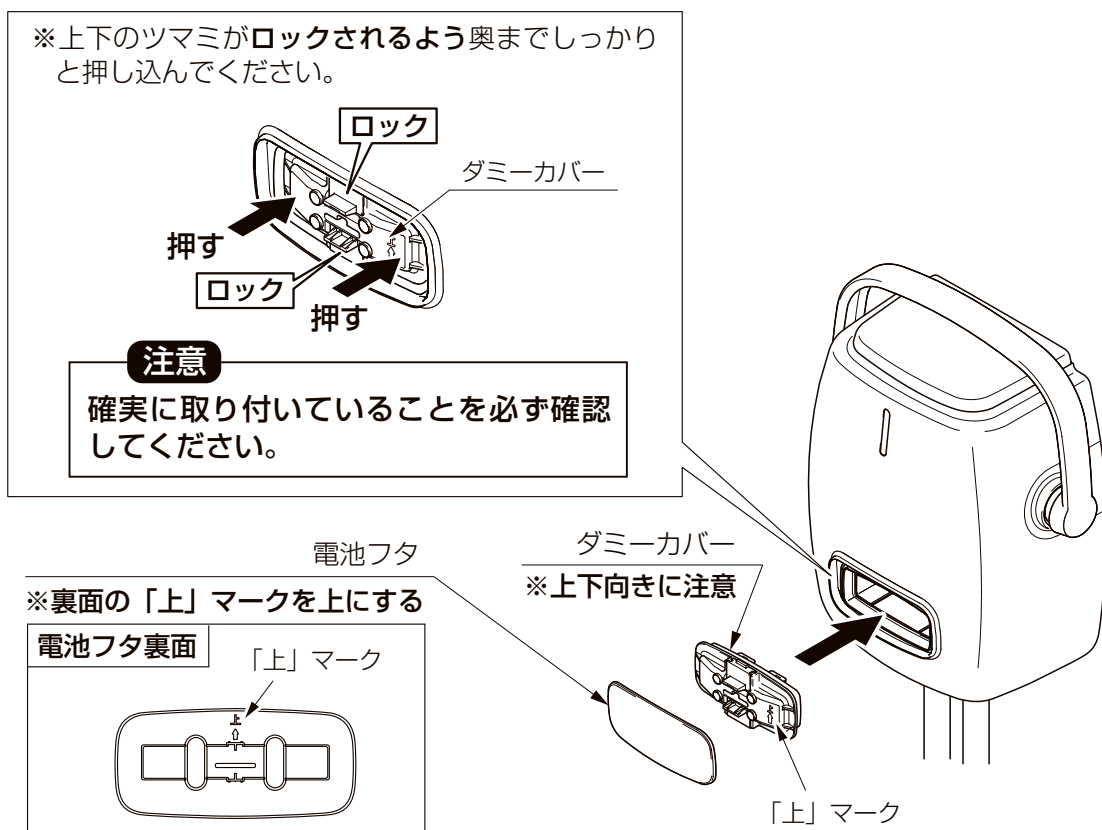
装置本体の専用電池パック差込口に、水が入らないように注意してください。

1. 装置本体から電池フタと専用電池パックを取り外す。



2. ダミーカバーと電池フタを取り付ける。

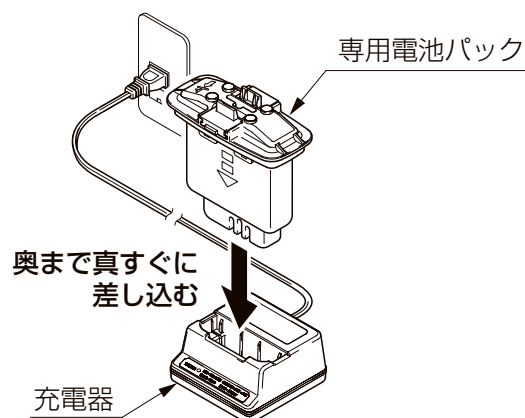
※専用電池パック差込口内部に水が入らないように、ダミーカバーと電池フタを必ず取り付けてください。



3. 専用電池パックを充電する。

【充電器の表示ランプについて】

充電器表示ランプ	電池の状態
消灯	電池パック未装着
点滅	充電中
点灯	充電完了
早点滅	エラー検出



4. 充電後、装置本体に専用電池パック、電池フタを取り付ける。

P.24を参照して確実に取り付けてください。

注意


専用電池パック保護のため、少量の電流を消費していますので、ご使用回数に変動します。長期間ご使用にならない場合は、専用電池パックを装置本体から取り外すか、ご使用前に充電してください。

●メンテナンス

下記に従ってこまめにお手入れしてください。

■ 日常のお手入れ

- 装置本体は、柔らかい布やスポンジ等でふいてください。
- 装置を取り外して清掃する際は専用ボディソープを使い切った状態で行ってください。液剤タンク内に専用ボディソープが残っていると、清掃時にこぼれ出るおそれがあります。
- 切替ハンドルの裏側は、歯ブラシ等で掃除してください。

⚠ 警告	
<p>製品の表面を傷めるおそれのある以下のものは使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none">• クレンザー、ポリバスクリーナー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤• 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤• 研磨粒子入スポンジ、ナイロンたわし、ブラシ等• シンナー、ベンジン等の溶剤 <p>※ヒビ割れや変色の原因となるため、まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。</p>	 禁止

■ 内部洗浄の方法

液剤タンクが空の状態でも長期間泡機能を使用しない場合、下記手順に従って装置内部を洗浄してください。

用意するもの

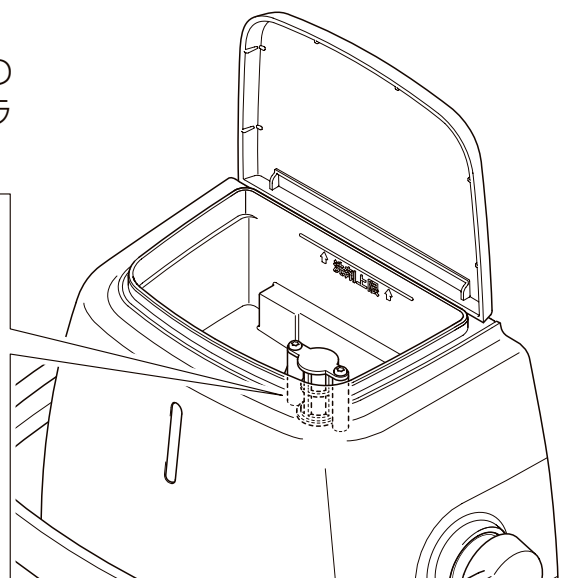
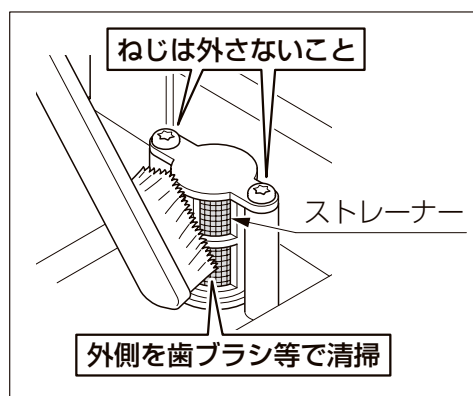
- お湯（40℃程度）

1. お湯（40℃程度）を液剤タンクに入れる。
2. 切替ハンドルを泡モード（横向き）に切り替え、液剤タンクが空になるまでお湯を出す。
3. 切替ハンドルをシャワーモード（縦向き）に切り替え、液剤タンク内を十分に乾燥させ専用ボディソープを補充する。

※内部洗浄後しばらく使用しない場合は、専用ボディソープの補充は不要です。


■ ストレーナーの掃除

専用ボディソープ補充の際には、装置本体上部の専用ボディソープ注ぎ口のストレーナーを歯ブラシ等で掃除してください。



●修理を依頼する前に 故障かな？と思ったら

簡単に故障が直る場合がありますので、修理依頼やお問い合わせの前に下記を確認してください。

⚠ 警告	
本装置は絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。 ※ケガをしたり、故障・破損のおそれがあります。	 <small>(分解禁止)</small>

■ 水や泡漏れ

症 状	原 因	対 策	参 照 ページ
ホースの接続部から水や泡が漏れる	ナットの接続がゆるい	しっかり締め直す	17,18,19
	ホースアダプターが異なる	適切なアダプターを使用する	17
	パッキンが入っていない、もしくは劣化している	購入したパッキンを入れる	17,18,19
	ホースのナットが曲がってしまっている	ホースのナットを一度外して締め直す	17,18,19

■ シャワーモード時

症 状	原 因	対 策	参 照 ページ
装置が作動し続ける	泡モードになっている	シャワーモードに切り替える	25,28

■ 泡モード時

症 状	原 因	対 策	参 照 ページ	
少量の水しか出ず泡にならない	空気の供給不足	専用電池パックの充電切れ	専用電池パックを充電する	30,31
シャワー状に泡が放射されない ／ 専用シャワーヘッドから泡のかたまりが出てくる	施工間違い	給水ホースと吐水ホースを間違っている	正しい位置につなぐ	19
	切替ハンドルの切替不足	切替ハンドルが完全に切り替わっていない	最後（「カチッ」と音がする）まで切替ハンドルを回し切る	25,27
	空気の供給不足	専用電池パックの充電切れ	専用電池パックを充電する	30,31

■ 泡モード時

症 状	原 因		対 策	参照 ページ
水と空気が交互に出て 泡にならない ／ 泡がとぎれとぎれに 放射される	専用ボディ ソープの 供給不足	専用ボディソープが 少ない	専用ボディソープを補充する	26
		初めて使用する または 長期間未使用である	30秒以上泡を出し続ける	—
	水道圧が 低い	他の水栓と同時に 使用している	他の水栓を止める	—
	水温が 低い	給湯機の 電源が入っていない	給湯機の電源を入れる	—
		給湯機の 設定温度が低い	給湯温度40℃以上に設定する	—
		水栓の 設定温度が低い	水栓で38℃以上に設定する	—
		お湯の量が少ない ため給湯機が作動 していない	シャワーモードに戻して お湯になったのを確認してから 泡モードに切り替える	25,28

以上の確認を行っても問題が解決されない場合は、「アフターサービスについて」P.35をご覧ください。

●アフターサービスについて

■ 修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼する前に」の項 (P.33-34) を参照して確認してください。

⚠ 警告

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。
※ケガをしたり、故障・破損のおそれがあります。



■ 修理を依頼されるとき

商品の修理に関しましては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

《保証期間中は》

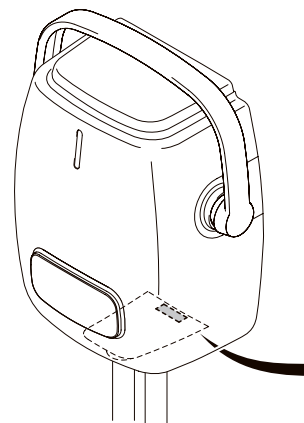
修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

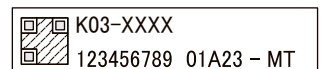
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《ご連絡していただきたい内容》

1. 貴社名・貴施設名
2. ご担当者名
3. 電話番号
4. 品番シール記載情報
5. 納品日
6. 故障内容、異常の状況



品番シール (参考)



「品番シールは装置本体の下側にあります。」

●仕様

装置本体

品名	KINUAMI Care
型式	K03-1102
外形寸法	幅258×奥行138×高さ350 mm (ホース含まず)
質量	2.75 kg (本体のみ, 空タンク時)
ホース長さ	2.5 m (吐水ホース), 1 m (給水ホース)
主な素材	樹脂, ステンレス, マグネット
液剤使用量	30秒の使用で約15ml (気温によって若干の変動あり)
タンク容量	約600ml

専用シャワーヘッド

外形寸法	幅86×奥行153×高さ195mm (ホース含まず)
質量	190g
主な素材	樹脂, シリコン

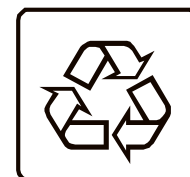
専用充電器

品番	K01-1201
型式	BC2097LX
入力定格	AC100V 50/60Hz 13.5VA
充電時間	8時間以内 (周囲温度25℃)
外形寸法	幅100×奥行100×高さ50mm (突起部除く)
質量	218g

専用リチウムイオン電池パック

品番	K01-1202
型式	BP-LX1420
電圧	DC 14.4V
容量	1.8Ah 25.9Wh
外形寸法	幅82×奥行103×高さ22.8 (突起部除く)
質量	255g

- ご使用済みの電池パックは、プラスマイナス端子が、ショートしないように、端子部分にテープなどを貼ってふさぐか、ポリ袋などに入れ、最寄りの充電式電池リサイクル協力店に持ち込んでください。




Li-ion

リチウムイオン電池は
リサイクルへ

MEMO

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

品名	KINUAMI Care (品番: K03-1102)		
保証期間	納品日より1年間 (納品日: 年 月 日)		
お客さま	施設名		
	担当者名		
	住所		
	電話番号		
販売代理店			

お客さまへ

- ・保証書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定 (保証規定)

- 「取扱説明書」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、販売店に以下内容をご連絡の上、ご依頼ください。
 - 貴社名・貴施設名
 - ご担当者名
 - 電話番号
 - 品番シール記載情報
 - 納品日
 - 故障内容、異常の状況
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。(免責事項)
 - 用途以外に使用した場合の故障及び破損等の不具合
 - お客様が適切な使用・維持管理を行わなかったことによる故障及び損傷等の不具合
 - 専門業者以外による修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形(強度不足・ゆがみ)等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化や使用に伴う外観上の現象(塗装の色あせ、摩耗、剥がれ、もらい錆等)やその現象により生じた不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境(煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス)に起因する不具合
 - 小動物(犬、猫、ねずみ、昆虫等)の行為または蔓や根などの植物の外に起因する不具合
 - 天変地変(火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等)に起因する不具合による故障および損傷
 - 戦争、暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や施設環境に起因する結露・染み出し・カビ等の現象
 - 消耗品(パッキン、シャワーヘッド、ホース、バッテリー)類、配管中の異物のつまり等による故障及び損傷
 - 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷(※水道水とは、水道事業者が供給する上水をいう)
 - 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水垢固着に起因する不具合
- 保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、販売店にご連絡ください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後5年間です。ただし、生産拠点の事情により、変更になる可能性があります。